

平成30年4月2日

各 位

会 社 名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス
 代表者名 代表取締役CEO 吉村 元久
 (コード: 2884、東証第一部)
 問合せ先 取 締 役CFO 安東 俊
 (TEL. 03-6206-1271)

平成30年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年10月13日に公表しました平成30年2月期（平成29年3月1日～平成30年2月28日）の通期業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年2月期連結業績予想数値の修正（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	19,687	648	702	516	23.64
今回修正予想（B）	20,035	486	555	419	19.19
増減額（B－A）	348	△162	△146	△96	
増減率（％）	1.8	△25.0	△20.9	△18.8	
（ご参考）前期実績 （平成29年2月期）	16,241	493	530	353	16.28

（注） 当社は、平成30年2月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割をおこなっております。上記では、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

平成30年2月期通期の連結業績予想につきましては、売上高は予定を上回る見込みですが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、主に以下の理由により前回予想を下回る見込みであります。

- ① M&Aが年度後半に集中したことに伴いそれらの取得費用等83百万円が発生したこと。
- ② 主要子会社である楽陽食品株式会社において、平成30年2月期期中より原材料価格が高騰したことにより材料費が大幅に増加したこと、および急激な受注増加に伴う労務費の増加や工場間移送に係る輸送費用が想定以上に発生したこと。

なお、楽陽食品株式会社におきましては、原材料価格高騰を受け平成31年2月期より価格改定を実施し、利益率の向上を図ってまいります。

（注）業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上